

実務経験証明書

ふりがな	おおいた たろう		生年月日	大正	59年12月16日
氏名	大分 太郎			昭和 平成	
現住所	〒870-0000 大分県大分市〇〇町〇丁目〇番〇号 (TEL 097-0000-0000)				
現在の勤務先の 名称及び所在地	名称	〇〇〇株式会社 (TEL 097-0000-0000)			
	所在地	〒870-0000 大分県大分市〇〇町〇丁目〇番〇号			
実務経験の期間及び内容					
所属部署及び 役職名	期間	職務の内容			
本店電気工事課 係員	H27年4月 ~30年3月	左記期間中に、一般用電気工作物の新築及び改造工事〇〇件に作業員として従事し、主に屋内配線工事、配線器具の取付等を行った。 (平成27年3月 第二種電気工事士免状取得 大分県第〇〇〇〇号)			
第二種電気工事士免状取得年月日等を記載してください。(一般用電気工作物に係る電気工事は第一種・第二種電気工事士のみ従事できます。)		主な工事内容は以下のとおり。 ・分電盤設置工事及び分電盤内ブレーカ等取付配線工事 ・照明器具、コンセント用の低圧屋内配線工事 ・屋側配線工事及び屋外配線工事 ・接地工事			
本店電気工事課 主任	H30年4月 ~30年10月	左記期間中に、上記と同様な作業を行うとともに、主任として現場における作業の監督にあたった。担当件数〇〇件。			
主任電気工事士	H30年10月 ~ R1年8月	主任電気工事士として、営業所で行う電気工事の全般的な管理を行った。 期間中における営業所の電気工事受託件数は〇〇件であった。			
通算期間	5年5月	第二種電気工事士免状を取得してから行った電気工事の期間を通算してください。			
上記のとおり、実務経験を有することを証明します。					
令和 元年 9月 1日 大分県知事登録(届出)第〇-〇〇〇〇〇〇号 所在地 〒870-0000 大分県大分市〇〇町〇丁目〇番〇号 法人名 〇〇〇株式会社 代表者氏名 代表取締役社長 〇〇 〇〇 (印)		一般用電気工作物を実務経験として証明する場合、電気工事業の登録(届出)番号を必ず記載してください。 注:建設業許可番号ではありません。			

(備考) この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。

※ 証明は代表取締役(法人の場合)が行います。ただし、委任状の提出がある場合は営業所長、支店長等に証明行為を委任できます。

※ 電気工事関係の資格を保有している場合は、取得年月日等を記載し、申請時に写しを添付してください。

※ 電気工事の種類を記載してください。(一般用電気工作物、自家用電気工作物、電気事業用電気工作物の別)

(記載例2 自家用電気工作物の電気工事の実務経験の場合)

様式1

実務経験証明書

ふりがな	おおいた たろう		生年月日	大正 昭和 平成	59年12月16日
氏名	大分 太郎				
現住所	〒870-0000 大分県大分市〇〇町〇丁目〇番〇号 (TEL 097-0000-0000)				
現在の勤務先の 名称及び所在地	名称	〇〇〇株式会社 (TEL 097-0000-0000)			
	所在地	〒870-0000 大分県大分市〇〇町〇丁目〇番〇号			
実務経験の期間及び内容					
所属部署及び 役職名	期間	職務の内容			
本店電気工事課 係員	H27年4月 ～ R1年8月	左記期間中に、 <u>電気主任技術者の指導監督のもと、500kW以上の自家用電気工作物</u> の新設及び改修工事〇〇件に作業員として従事した。主な工事物件及びその最大電力、従事期間は以下のとおり。 ・受変電設備の設置工事及び改修工事 ・工場内製造プラントの負荷設備動力盤、制御盤の設置工事 (※従事した工事内容を記載してください。) ① 〇〇工場 1000kW (平成〇年〇月～平成〇年〇月) ② 〇〇ビル 600kW (平成〇年〇月～平成〇年〇月) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">契約電力を記載してください。</div> ※認定電気工事従事者認定証の交付を受け、電圧600V以下で使用する自家用電気工作物(最大電力500kW未満の需要設備)に係る電気工事に従事していた場合も実務経験に含まれます。認定電気工事従事者認定証の認定証番号、交付年月日を記載してください。			
最大電力500kW未満の自家用電気工作物の工事は第一種電気工事士免状保持者にしかできません。					
通算期間	5年5月				
上記のとおり、実務経験を有することを証明します。 令和 元年 9月 1日 所在地 〒870-0000 大分県大分市〇〇町〇丁目〇番〇号 法人名 〇〇〇株式会社 代表者氏名 代表取締役社長 〇〇 〇〇 (印)					

(備考) この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

※ 証明は代表取締役(法人の場合)が行います。ただし、委任状の提出がある場合は営業所長、支店長等に証明行為を委任できます。

※ 電気工事関係の資格を保有している場合は、取得年月日等を記載し、申請時に写しを添付してください。

※ 電気工事の種類を記載してください。(一般用電気工作物、自家用電気工作物、電気事業用電気工作物の別)

様式1

実務経験証明書

ふりがな	おおいた たろう		生年月日	大正 昭和 平成	59年12月16日
氏名	大分太郎				
現住所	〒870-0000 大分県大分市〇〇町〇丁目〇番〇号 (TEL 097-0000-0000)				
現在の勤務先の 名称及び所在地	名称	〇〇〇株式会社 (TEL 097-0000-0000)			
	所在地	〒870-0000 大分県大分市〇〇町〇丁目〇番〇号			
実務経験の期間及び内容					
所属部署及び 役職名	期間	職務の内容			
本店電気工事課 係員	H27年4月 ～ R1年8月	左記期間中に〇〇電力(株)の請負工事会社の作業者として、 〇〇電力(株)電気主任技術者の指導監督のもと、発電所・ 変電所等の新設、増設工事及び設備改修工事等に従事。 主として高圧(〇〇V)・低圧配電線の取付・付替工事や 柱上変圧器・保安開閉器の取付・付替工事を行った。 実施件数は 〇〇件 主な工事として - 〇〇電力(株) △△発電所新設工事 □□発電所新設工事 ××発電所新設工事			
通算期間	5年5月				
上記のとおり、実務経験を有することを証明します。 令和 元年 9月 1日 所在地 〒870-0000 大分県大分市〇〇町〇丁目〇番〇号 法人名 〇〇〇株式会社 代表者氏名 代表取締役社長 〇〇 〇〇 (印)					

(備考) この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

- ※ 証明は代表取締役(法人の場合)が行います。ただし、委任状の提出がある場合は営業所長、支店長等に証明行為を委任できます。
- ※ 電気工事関係の資格を保有している場合は、取得年月日等を記載し、申請時に写しを添付してください。
- ※ 電気工事の種類を記載してください。(一般用電気工作物、自家用電気工作物、電気事業用電気工作物の別)

(記載例4 自家用電気工作物の保安に関する実務経験の場合)

様式1

実務経験証明書

ふりがな	おおいた たろう		生年月日	大正 昭和 平成	59年12月16日
氏名	大分太郎				
現住所	〒870-0000 大分県大分市〇〇町〇丁目〇番〇号 (TEL 097-0000-0000)				
現在の勤務先の 名称及び所在地	名称	〇〇〇株式会社 (TEL 097-0000-0000)			
	所在地	〒870-0000 大分県大分市〇〇町〇丁目〇番〇号			
実務経験の期間及び内容					
所属部署及び 役職名	期間	職務の内容			
△△△株式会社	H27年4月 ～ R1年8月	(平成27年3月 第三種電気主任技術者免状取得) 左記の期間中に〇〇〇株式会社と委託契約を締結している △△△株式会社に配属され、本委託契約に基づき、電気主任 技術者の指導・監督のもと、当該電気工事工作物の維持・ 運用等に関する業務に従事した。 (保安業務内容) ・定期的な電気工作物の巡視・点検・検査及び記録書類の 整備 ・測定器具類及び電気図面の管理 ・電気工作物の不具合箇所の修理 ・電気工作物の運転管理			
通算期間	5年5月				
上記のとおり、実務経験を有することを証明します。 令和 元年 9月 1日 所在地 〒870-0000 大分県大分市〇〇町〇丁目〇番〇号 法人名 △△△株式会社 代表者氏名 代表取締役社長 ○○ ○○ (印)			実務経験の証明者は、原則として実務経験を積んだ業者の代表者(代表取締役等)となります。 上記の実務経験の証明者の証明が困難な場合は、現在の勤務先の代表者の証明と併せて、本委託契約に係る契約書の写しを提出してください。		

(備考) この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

- ※ 証明は代表取締役(法人の場合)が行います。ただし、委任状の提出がある場合は営業所長、支店長等に証明行為を委任できます。
- ※ 電気工事関係の資格を保有している場合は、取得年月日等を記載し、申請時に写しを添付してください。
- ※ 電気工事の種類を記載してください。(一般用電気工作物、自家用電気工作物、電気事業用電気工作物の別)